

環境月報

*Environmental Activity
Monthly Report 1.October*

10
'11 Oct.1-31



サンシングループ

サンシングループ環境方針



環境理念

サンシングループは、商社・開発技術・要素技術 これら3つの機能のシナジー効果を追求し、継続的な製品供給とRoHS対応製品の開発など地球環境にやさしい先進技術を通し、電機業界および社会へ貢献して参ります。とくに、地球環境保全のための諸活動を重要なCSRと認識し、継続企業としての責務を果たしつつ、将来にわたり地球環境の保全に貢献して参ります。

環境方針

1. 事業活動において、省資源化、廃棄物質の削減、環境関連物質の管理を徹底し、環境の維持・改善および環境汚染の予防をはかって参ります。
2. 環境に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスを徹底して遂行し、環境保全に貢献して参ります。
3. 各々のグループ会社および事業部において、事業活動に応じた具体的な目的・目標を設定し、数値により管理できる判りやすい環境管理システムを構築・運営して参ります。
4. 環境管理システムは、定期的な内部監査・マネジメントレビューをおこない、実態に沿った具体的な継続改善をはかって参ります。
5. この方針は文書化し、当グループのステークホルダーに対して開示をおこない、当グループの諸活動に関わるすべての人々によって一步一步、着実に具現化して参ります。

平成19年8月24日
サンシングループ
代表 石井宏宗

石井宏宗

今月のグループ代表の一言

今月のグループ代表の一言



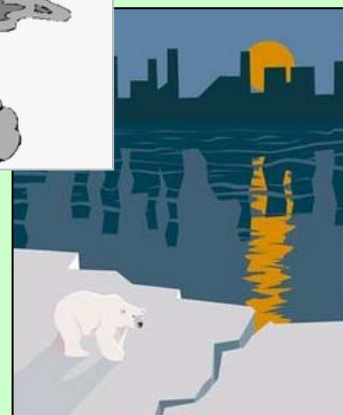
わが国の内閣総理大臣が、菅氏から野田氏に代わった。“どじょう”と“増税”以外に特徴がない内閣であるが、さらに環境問題についても特筆すべきことがない。

菅氏の時代は、3・11以降の福島原発事故に関連して、再生エネルギー法案等、賛否両論のなかで議論が沸き起こっていた。

このままでは今後10年間、復興増税のなか、もはや環境問題が政治の重要なカードとして語られることはないと思われる。

愚策しか打ち立てられない行政へ税金を払うより、自分たちでなんとかしたいものである。

SANSHIN GROUP
代表 石井宏宗



10月号 INDEX

10月号 INDEX



- PAGE 1 ……今月の表紙
- PAGE 2 ……サンシングループ環境方針
- PAGE 3 ……今月のグループ代表の一言
- PAGE 4 ……INDEX
- PAGE 5 ……今月のトピックス

PAGE 5 …… タイ 洪水被害

各管理項目の今月の状況

—各項目の今月の監視測定結果詳報—

- PAGE 6 …… エコ検定
- PAGE 7 …… 各廃棄物(SSD／本社)
- PAGE 8 …… 各廃棄物の割合(SSD／本社)
- PAGE 9 …… ペットボトルのキャップ(SSDG)
使用済み切手(SSDG)
- PAGE 10 …… コピー用紙使用量(SSD／本社・関西)
- PAGE 11 …… 電力使用量(SSD／本社・関西)
- PAGE 12 …… 電力使用量(SKW／朝日)(SFN)

- PAGE 13 ……各部門の活動報告・提案

PAGE 13 …… 34期の動き
—CEATEC JAPAN 2011—
(環境委員会 事務局)

今月のトピックス

タイ 洪水被害

タイ中部パトゥムタニ県で洪水防止作業に当たっている軍司令官は18日、日系企業104社を含む190社が立地するタイ最大規模の「ナワナコン工業団地」の9割が冠水したと発表しました。水没した工業団地は6カ所となりました。洪水の主原因とされるダムからの放水量は減りましたが、水の流れは遅く、今後も冠水する地域が増える恐れがあります。

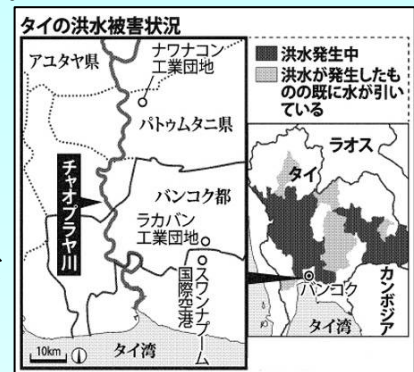
【産業被害】

TDKや日本電産など、パソコンなどに使われるハードディスク駆動装置(HDD)関連の工場が相次いで操業停止、HDD世界大手の米ウエスタン・デジタルの工場も被災しました。タイは世界的なHDDの生産拠点で、世界のパソコン業界に影響が及ぶ可能性があります。

HOYAはアユタヤ県のハイテク工業団地にあるメガネの特注レンズ工場が被災し、12日から操業停止しているため、色付きや度の強いレンズなどを顧客へ届けられない状況に陥っています。



タイのアユタヤ県にあるホンダの工場は、洪水で孤立しました



ニコンもデジタル一眼レフカメラを生産する工場が浸水、ほとんどの一眼レフをタイから世界各国へ輸出しているため、年末商戦で商品不足に陥る可能性もあります。ソニーの工場も停止しているため、11月のミラーレスデジカメの発売が延期される可能性があります。



【なぜ、洪水被害が拡大したのか】

タイでは雨期明けが近い10月頃に雨量が急激に増え、洪水は毎年起こりますが、例年、規模は限定的で、今回のように工業団地が冠水することは極めて珍しく、立地を選定する日本企業にとっても想定外でした。今年は6～7月から大雨が多く、例年ならインドシナ半島に接近する前に勢力が弱まるはずの台風が幾つも上陸して猛威を振っていました。

今回の洪水の原因は単に「異常気象のせい」と片付けられない面もあります。タイを中心にインドシナ各国で経済成長が進むなか、急激な森林破壊や農村から都市への人口移動、インフラ開発などが大規模洪水の発生の要因の一つになった可能性が指摘されています。

その中でも最も影響が大きいとみられるのは熱帯雨林の急速な減少です。これは森林の保水能力の低下に直結し、経済成長につれ国土開発が進み、タイの森林は東南アジア諸国連合(ASEAN)の中でも特に速いペースで熱帯雨林が減少しています。

今回の洪水で、支流を多く持つチャオプラヤ川なども水量は上昇し続けており、アユタヤやバンコクといった下流域にある都市では高い水位が長く続きそうです。

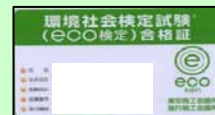
今回の洪水に対し、サンシングループではいち早く情報収集を開始しており、お客様にご迷惑をかけないよう、情報収集を継続しています。(事務局: 斉藤)

エコ検定

次の第11回エコ検定試験の申し込みが始まりましたので、興味のある方はぜひ受験して下さい。
会社で費用負担するので、申し込みされた方は各自精算して下さい。

- 試験日 : 12月18日(日)
- 申込期間 : 10月4日(火)~11月4日(金)
- 受験票発送日: 12月5日(月)
- 成績票発送日: 2012年2月3日(金)

エコ検定に合格すると、この合格証がもらえるよ!



エコ検定に出題されることもある国際的な取り組みの流れをお伝えします。

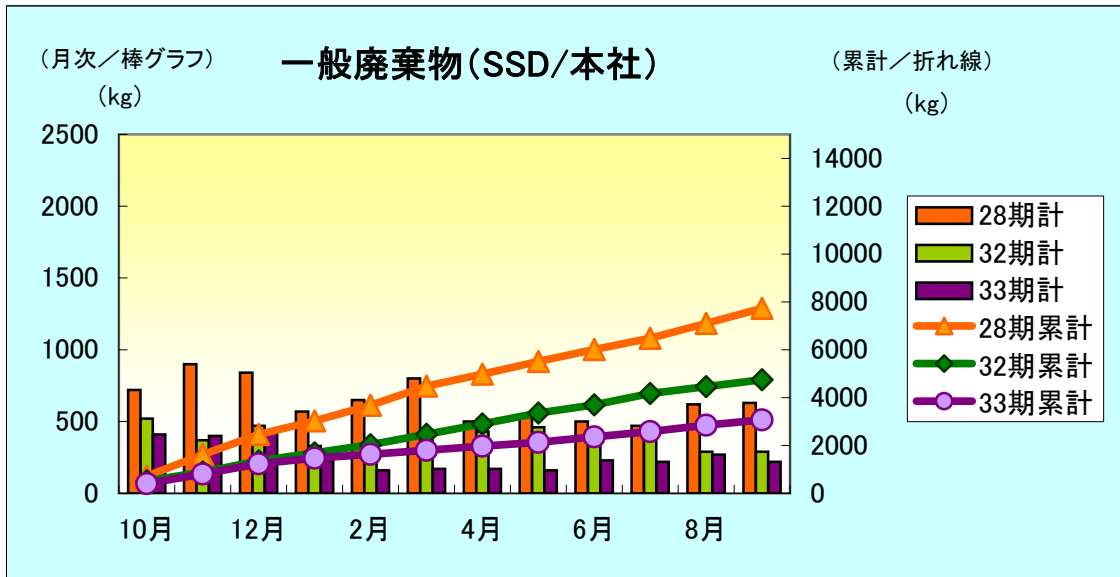


<環境社会検定試験(eco検定)合格証>

地球環境問題に対する国際的な取り組み

年	主な取り組み	概要
1972	「国連人間環境会議(ストックホルム会議)」開催 ローマクラブ「成長の限界」発表	「人間環境宣言」が採択された。 「人口増加や工業投資の成長がそのまま続けば、有限な天然資源は枯渇し、環境汚染が自然の許容範囲を超えて進行し、100年以内に人類の成長は限界に達するであろう」と警告。
1975	「ラムサール条約」発効 「世界遺産条約」発効 「ワシントン条約」発効	水鳥とその生息地がある湿地の保護が目的。 ユネスコに事務局「世界遺産センター」がある。 絶滅のおそれのある野生動物の種の保存が目的。
1985	「オゾン層の保護のためのウィーン条約」発効	オゾン層の変化と人体への悪影響についての研究、観測への協力、情報交換の枠組みを規定した。
1987	「環境と開発に関する世界委員会(WCED)」報告書発表 ※WCED…別名、ブルントラント委員会 「オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書」	国際連合に提出された報告書『我ら共有の未来』が持続可能な開発という考え方を提唱した。 主なオゾン層破壊物質の生産禁止などのスケジュールを設定した。
1988	「気候変動に関する政府間パネル(IPCC)」設立	地球温暖化の実態把握や予測、対策策定などを実施した。
1992	「地球サミット」開催 「環境と開発に関するリオ宣言」採択 「アジェンダ21」採択 「気候変動枠組条約」採択 「生物多様性条約」採択	持続可能な開発という言葉がキーワードとなった。 「リオ宣言」に盛り込まれた諸原則をふまえ、課題とその施策を述べた。 大気中の温室効果ガス濃度の安定化が目的。 生物の多様性を「生態系」、「種」、「遺伝子」の3つのレベルでとらえている。
	有害廃棄物の国境を越える移動および処分の規制に関する「バーゼル条約」発効	有害廃棄物は、移動先で適切な処分がなされない場合、深刻な環境汚染につながることが多い。
1996	環境マネジメントシステムの国際規格として、「ISO14001」発行	ISOとは国際標準化機構ないし、そこが発行する規格の総称である。
1997	「地球温暖化防止京都会議」開催。 ・温室効果ガス削減に関する「京都議定書」採択	具体的排出削減目標を数値で設定した。
2002	「持続可能な開発に関する世界首脳会議(ヨハネスブルク・サミット)」開催	持続可能な開発に向けた参加各国政府首脳の政治的意志を示す文書、「ヨハネスブルク宣言」を採択した。
2005	「京都議定書」発効	ロシアが批准し、発効要件をみたすことができた。

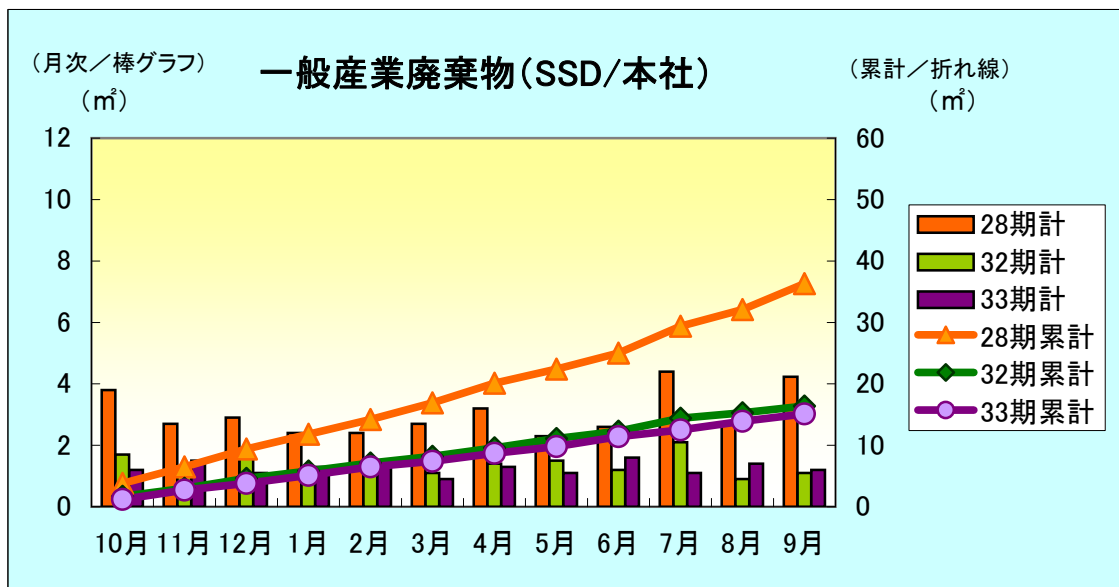
SSD(本社)



考察:

32期累計数と33期累計数を比較すると35%も削減しました。
事務局(斉藤)

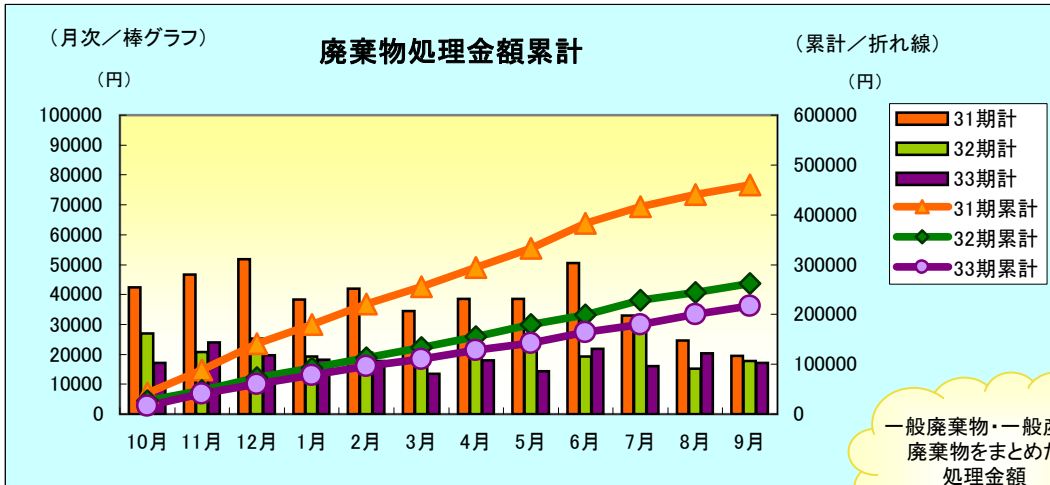
SSD(本社)



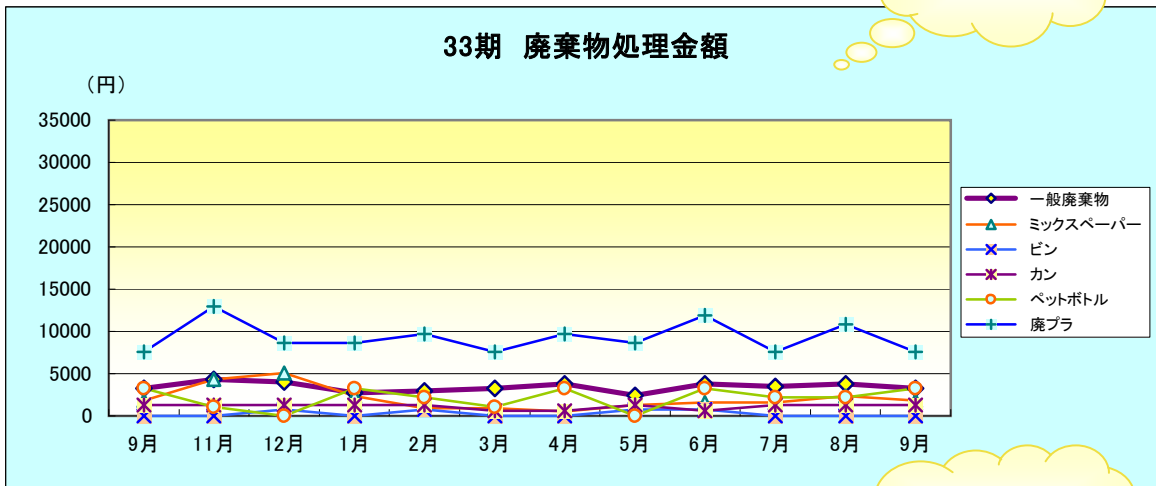
考察:

32期累計数と33期累計数を比較すると8%削減しました。
事務局(斉藤)

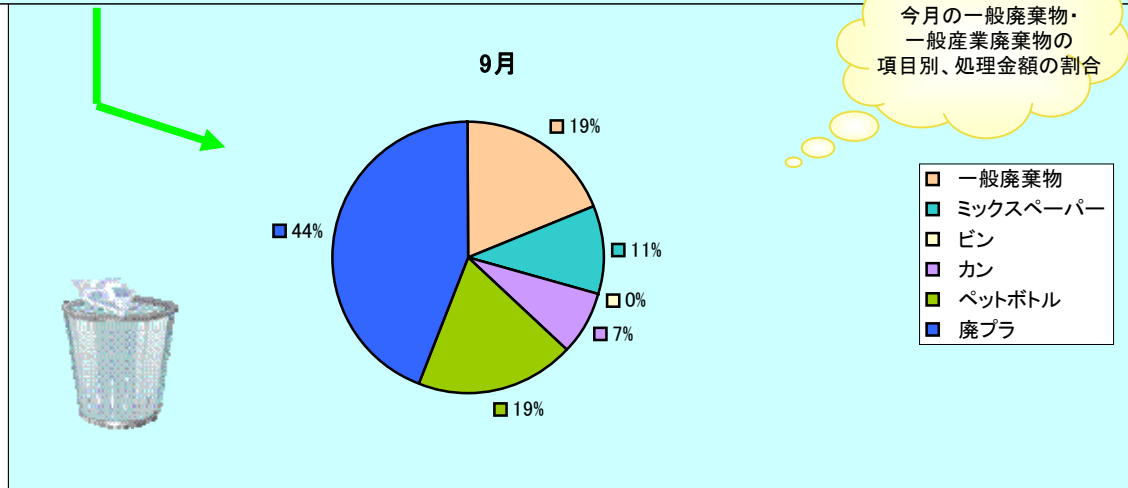
SSD(本社)



一般廃棄物・一般産業廃棄物をまとめた処理金額



今月の一般廃棄物・一般産業廃棄物の項目別、処理金額の割合



考察:

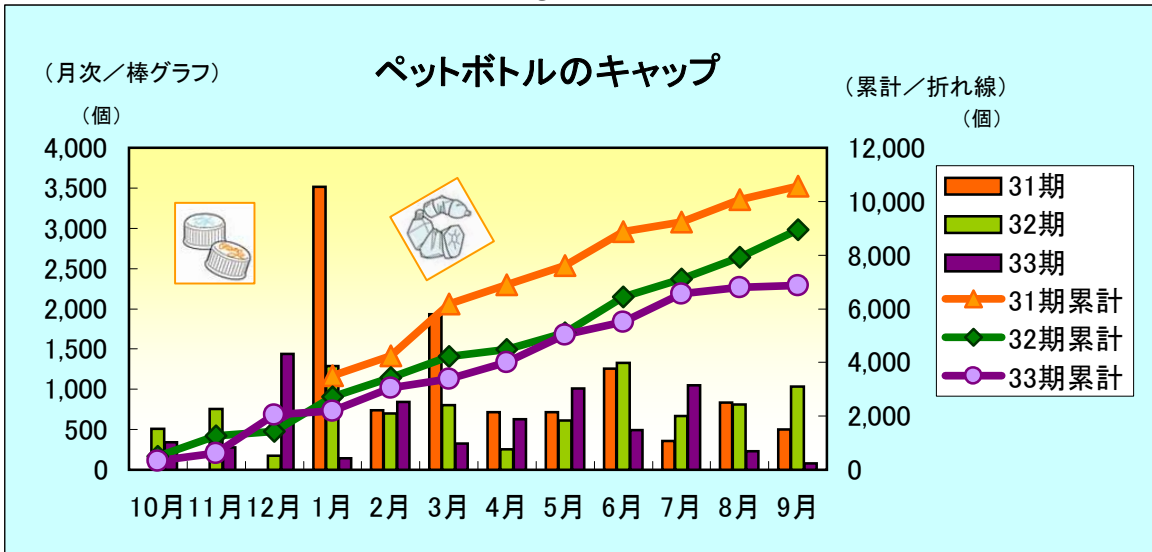
33期の廃棄物処理金額の累計が32期比16%削減しました。
事務局(齊藤)

全社活動項目 (Part-4/7)

ペットボトルのキャップ

SSDグループ全社

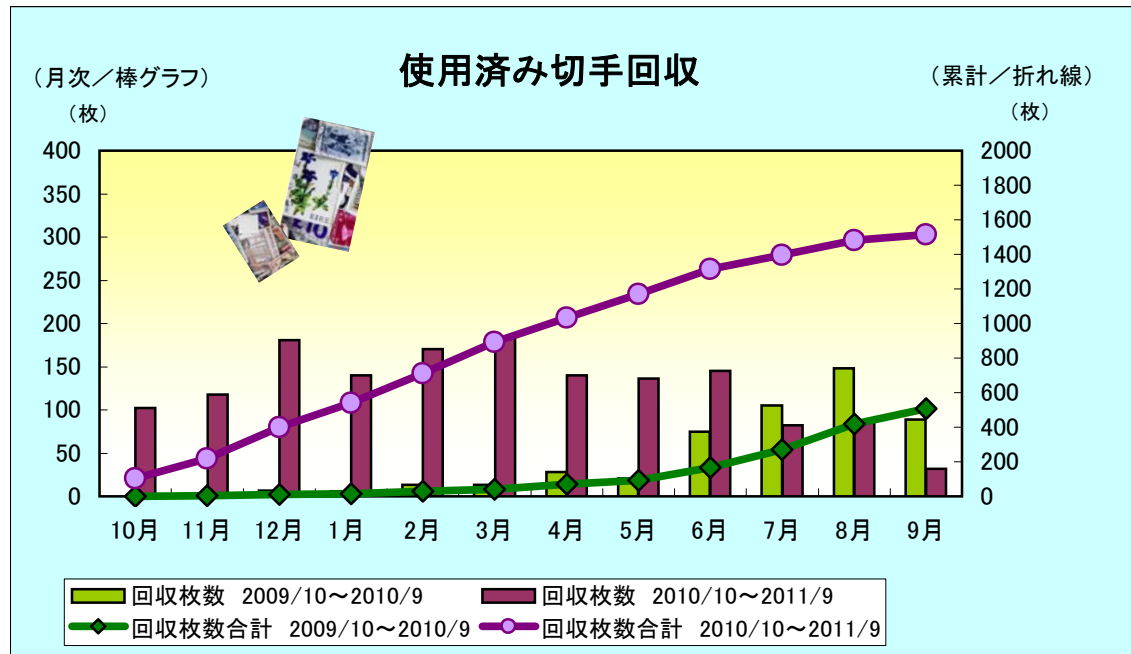
換金率: PETボトルキャップ
400個(約1kg) = 10円



考察:

石井最高顧問からもペットボトルのキャップを提供して頂きました。
この場を通じて厚く御礼申し上げます。(事務局: 齊藤)

SSDグループ全社

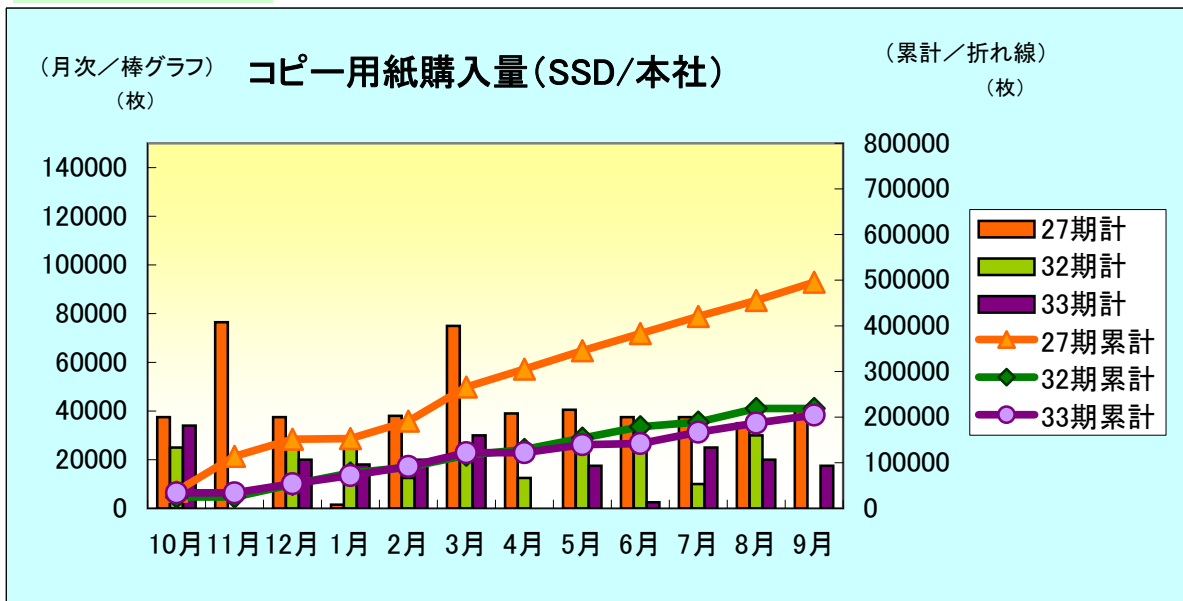


考察:

郵便物を郵送するのに切手を利用する企業が減少していて回収枚数が減少気味ですが、引き続き、ご協力、宜しくお願いします♪

(事務局: 齊藤)

SSD(本社)

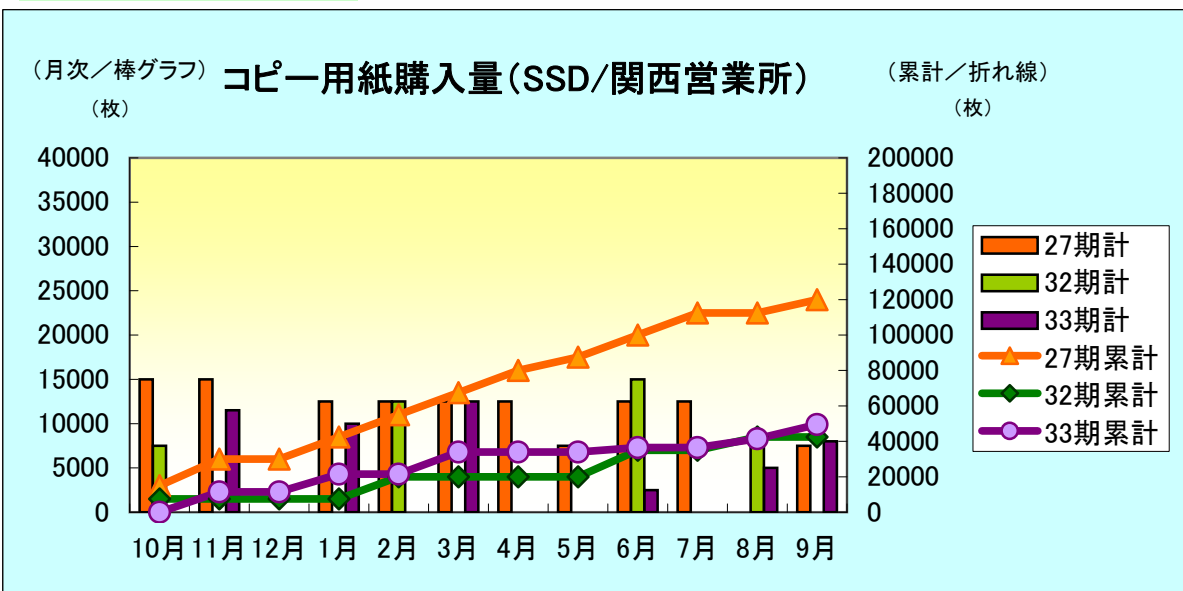


考察:

33期、コピー用紙購入量の累計数が32期比7%削減しました。

(事務局: 齊藤)

SSD(関西営業所)

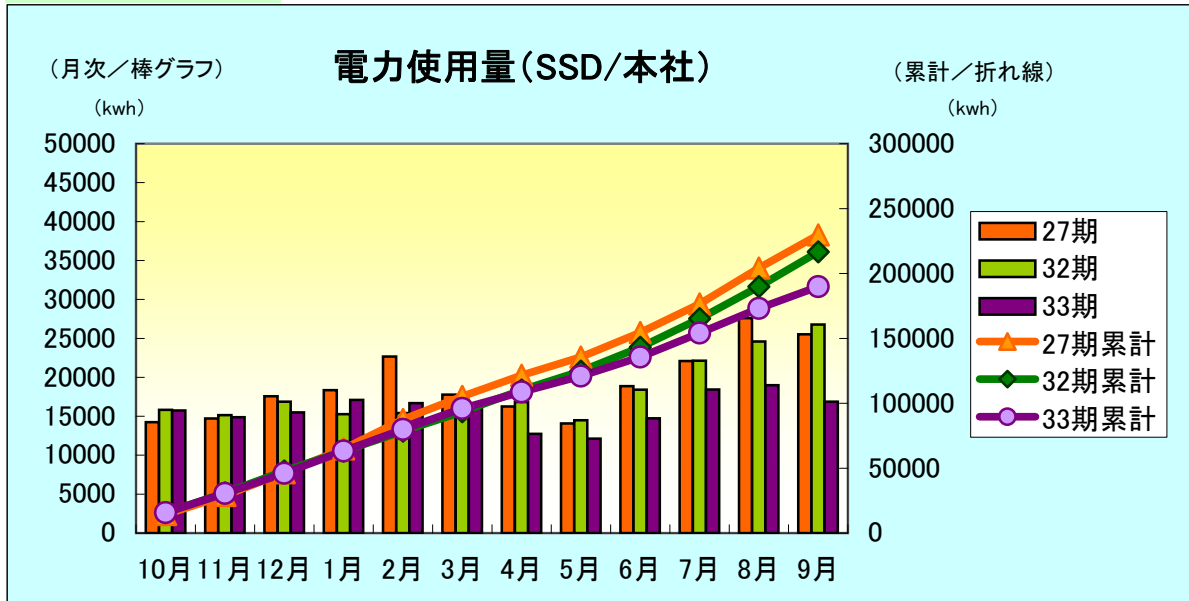


考察:

33期、コピー用紙購入量の累計数が32期比116%になりました。

(事務局: 齊藤)

SSD (本社)

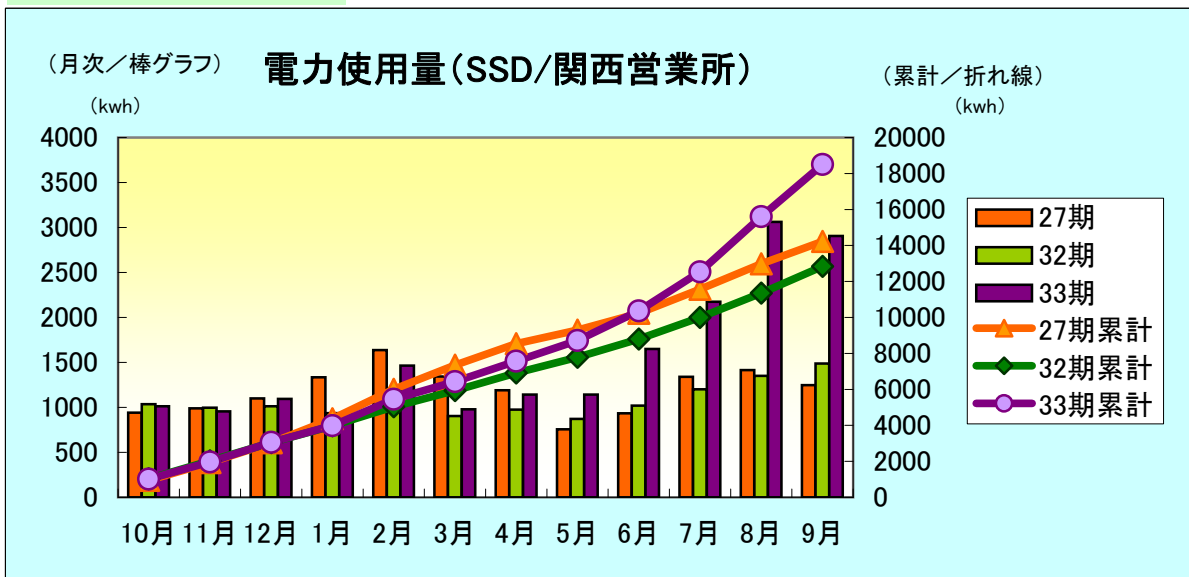


考察:

9月末頃、会議室やロビー、B1Fの蛍光灯を新たにLED蛍光灯に変更したので、10月電気使用量が減少していることが見込まれます。

(事務局: 齊藤)

SSD (関西営業所)

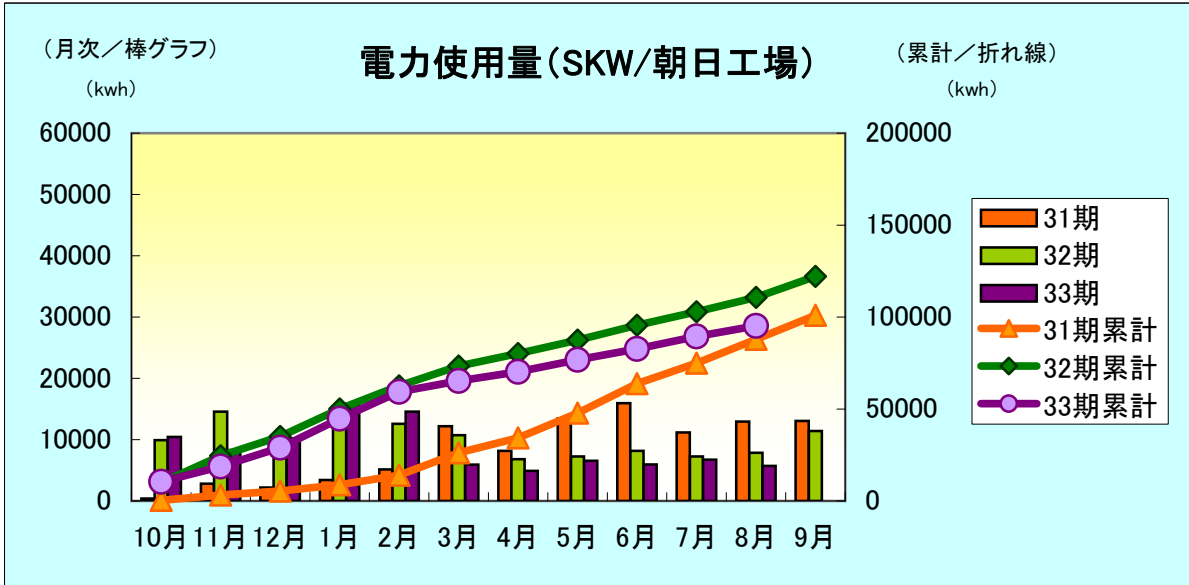


考察:

7月より事務室を2室に増床したので、電力使用量が増加しております。

(事務局: 齊藤)

SKW(朝日工場)

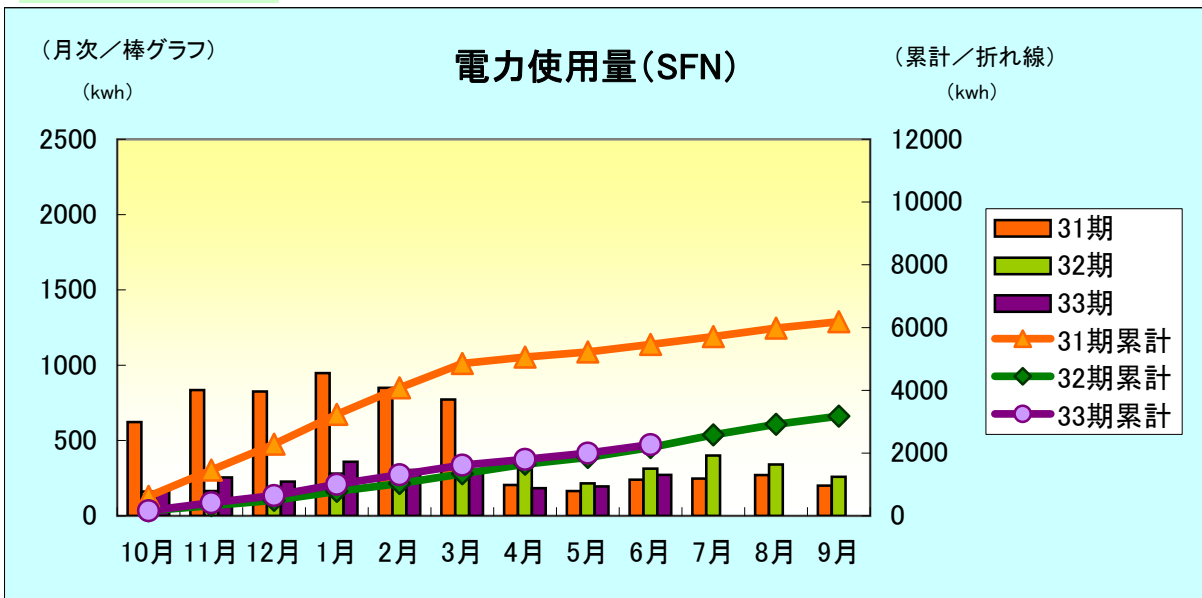


考察:

継続監視測定中

(事務局: 齊藤)

SFN



考察:

継続監視測定中

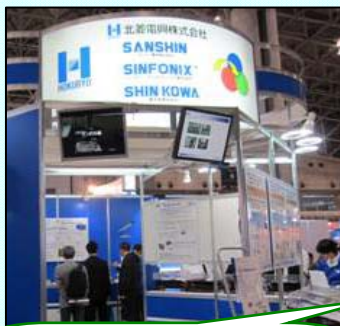
(事務局: 齊藤)

34期の動き —CEATEC JAPAN 2011—

サンシングループは34期、LED照明用電源基板の開発、LED照明器具の販売数増加、環境負荷の少ない製品の開発・販売などを通じて、環境活動を推進していきます。

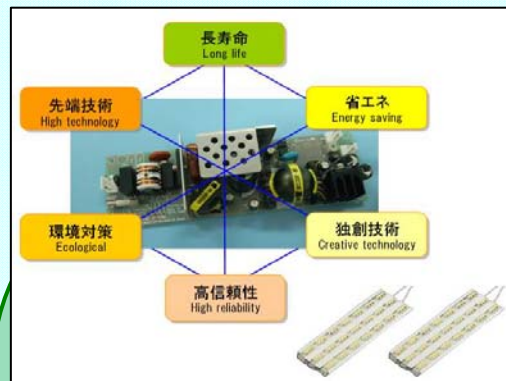
2011年10月4～8日、幕張メッセで開催しました「CEATEC JAPAN 2011」に出展した際、LED照明用電源基板や環境負荷の少ない二相リンクトランスなどを展示しました。

CEATEC JAPAN 2011



製品に興味を持たれた方に対して、営業の方が説明させて頂きました。

<LED照明用電源基板>



<LED照明器具>

<珪素鋼板材リンクリアクトル>



この製品を採用することで、小型化・軽量化、低コスト化を実現します。



LED照明は蛍光灯と変わらない明るさです。

LED照明器具及びその電源基板、環境負荷の少ない製品などを通じて、環境活動に貢献していきます。
(事務局: 齊藤)